



海水浴を安全に楽しむために！

～ 子供だけの遊泳中の事故が発生しています ～

令和6年7月中旬、渥美半島外海側の海水浴場でない海岸に、中学生20名だけで訪れ、ライフジャケット未着用で4名が遊泳し1名が溺れる事故が発生しています。幸い付近にいた大人に救助されましたが、水辺は楽しさと危険が隣り合わせです。

海水浴中の事故は、溺水や沖に流されてたりして海浜に戻れなくなる事故が多く発生しています。

海のプロに聞く
“遊泳時4つの心得”



(政府インターネットテレビ)



ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁

～安全に楽しむために守ってほしいこと～

- ① 監視員やライフセーバーが配置され、見守ってくれる海水浴場を選ぶようにしてください。
- ② 海水浴場には子どもだけでなく、保護者の方と一緒にいくようにしてください。
- ③ 天気が良くても、何回かに一回は一発大波や土用波と呼ばれる大きな波が来ることがありますので、波にさらわれないように注意してください。
- ④ 子どもや泳ぎに自信の無い方は、救命胴衣を着用するようにしてください。海水浴中に救命胴衣を着用しておくと、突然、深みにはまったり、急に足がつったりしたとき、また、離岸流で沖に流されたときに浮いて待つことができます。



JAPAN COAST GUARD

発行：第四管区海上保安本部

海の「事件・事故」は

118番

海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

